

令和2年度 組織機構改正

令和2年3月19日
人事課行政管理室

◎ 組織機構改正の基本的な考え方

「行財政運営戦略」を踏まえた職員数の縮減を図りつつ、「輝く鹿児島」、「新しい力強い鹿児島」の実現に向け、主要施策の推進や新たな行政需要への対応を的確に行う観点から、令和2年度における組織機構を改正した。

◎ 主な組織機構の改正

● 「観光対策監」の設置

ICT化の進展や国際情勢の流動化等に伴い、本県観光を取り巻く社会環境が常に変化する中で、時機を捉えた観光施策を企画・立案し、効果的に展開していくため、PR・観光戦略部に「観光対策監」を設置する。

● 「海外広報官」の設置

訪日外国人旅行客数が堅調に推移する中、今後、東京オリンピック・パラリンピックなど国際的なイベント等も控えており、SNSなど様々な広報ツールを活用し、海外における本県の認知度向上及びインバウンド需要の取り込み等を推進するため、かごしまPR課に「海外広報官」を設置する。

● 「ベトナム人材受入推進監」の設置

ベトナム・ハイズオン省との連携協定等に基づき、人手不足が深刻な製造業、農業、建設業、介護等の業種における優れたベトナム人材の安定的な受入を推進するため、外国人材受入活躍支援課に「ベトナム人材受入推進監」を設置する。

● 「中小企業支援課」の設置

生産年齢人口の減少等に伴う市場縮小、後継者不在、人手不足の深刻化などの構造的変化の中で、本県の経済・社会・雇用を支える重要な役割を担う県内中小企業への支援をより一層推進するため、「中小企業支援課」を設置する（経営金融課を廃止）。

●「商店街活性化推進室」の設置

経営者の高齢化や空き店舗の増加など、商店街を取り巻く環境が厳しさを増す中で、地域経済の活性化や地域コミュニティの拠点として重要な役割を担う商店街への支援をより一層推進するため、「商店街活性化推進室(商工政策課内)」を設置する。

●「全国和牛能力共進会推進室」の設置

令和4年度の第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に向け、運営方法や出品対策など開催準備等を着実に推進するため、「全国和牛能力共進会推進室(畜産課内)」を設置する。

●「児童相談所」の体制強化

急増する児童虐待の通告や相談等に、関係機関と連携して迅速・的確に対応し、子どもたちの安全・安心を確保するため、中央、大隅及び大島の各児童相談所の児童福祉司等を増員するほか、中央児童相談所等の体制を強化する。

●「医師・看護人材課」の設置

医療の高度化、複雑化が進展する中で、県内における医師・看護師等の確保・育成の取組を強化するため、医療人材確保対策室(保健医療福祉課内)の体制を強化し、「医師・看護人材課」を設置する。

併せて、遠隔医療など高度化する医療サービスに対応できる看護師等を確保・育成するため、同課に「参事(看護人材確保育成担当)」を配置する。

●「障害者支援室」の設置

県民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の一層の実現を図るため、「障害者支援室(障害福祉課内)」を設置する。

●「奄美群島振興開発総括監」の設置

奄美群島の主体的な振興開発を支援するとともに、世界自然遺産登録に向けた取組と観光客の受入体制の整備等を一体的に推進するため、大島支庁に「奄美群島振興開発総括監」を設置する。

●「災害対策課」の設置

県内で発生した昨年6月末からの大雨による災害、全国各地で発生した台風第15号、第19号による災害等を踏まえ、大規模災害等に備えた応急・復旧対策の取組をより一層推進するため、防災対策室(危機管理課内)の体制を強化し、「災害対策課」を設置する。

●「空港対策監」の設置

県管理空港における滑走路端安全区域の整備や危機事象への対応の強化、屋久島空港滑走路延伸の事業化に向けた取組等を着実に推進するため、港湾空港課に「空港対策監」を設置する。

●「行幸啓室」等の設置

第75回国民体育大会(かごしま国体)及び第20回全国障害者スポーツ大会(かごしま大会)における行幸啓等に備えるため、「行幸啓室(秘書課内)」及び「行幸啓等広報担当班(広報課内)」を設置する。

[参考]

○ 組織の増減

組織名		現 状	増 減	R2.4.1
本 庁	部 局	8部3局	—	8部3局
	事 務 局	2事務局	—	2事務局
	課 室	74課20室	【+ 2 課, + 2 室】 ----- 医師・看護人材課 (+1課) 中小企業支援課 (+1課) 災害対策課 (+1課) 行幸啓室 (+1室) 障害者支援室 (+1室) 商店街活性化推進室 (+1室) 全国和牛能力共進会推進室 (+1室) 経営金融課 (▲1課) 医療人材確保対策室 (▲1室) 防災対策室 (▲1室)	76課22室
出	出先機関	69機関	—	69機関
先	支 所	21支所	農業開発総合センター茶業部大隅分場 (▲1支所)	20支所

○ 職員数（一般行政部門）

職員数は各年4月1日現在

年 度	H30	R元	R2見込み
職 員 数	5,030人	5,026人	4,986人程度
対前年比	—	▲ 4人	▲40人程度

※ 簡素で効率的な組織機構の整備や民間活力の活用等により、引き続き職員数の縮減を図るとともに、当面する国体等にも適切に対応するため、必要な人員を確保する。

※ 令和2年4月1日の最終的な職員数は、退職・採用の状況により確定。

改正の内容等
(「主な組織機構の改正」 関連)

● 「観光対策監」の設置

【組織体制】

ICT化の進展や国際情勢の流動化等に伴い、本県観光を取り巻く社会環境が常に変化する中で、時機を捉えた観光施策を企画・立案し、効果的に展開していくため、PR・観光戦略部に「観光対策監」を設置する。

【主な業務】

効果的な観光施策の企画・立案，総合調整 等



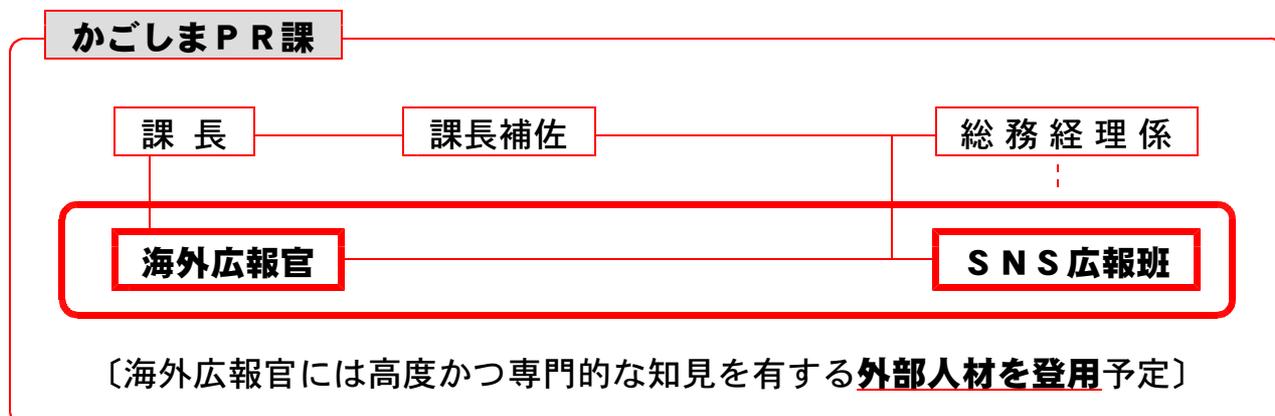
● 「海外広報官」の設置

【組織体制】

訪日外国人旅行客数が堅調に推移する中、今後、東京オリンピック・パラリンピックなど国際的なイベント等も控えており、SNSなど様々な広報ツールを活用し、海外における本県の認知度向上及びインバウンド需要の取り込み等を推進するため、かごしまPR課に「海外広報官」を設置する。

【主な業務】

SNSや海外メディア等を活用した積極的な情報発信・PR 等



● 「ベトナム人材受入推進監」の設置

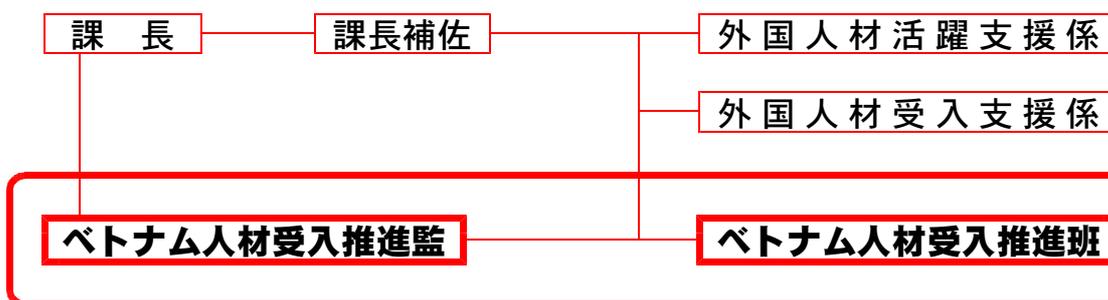
【組織体制】

ベトナム・ハイズオン省との連携協定等に基づき、人手不足が深刻な製造業、農業、建設業、介護等の業種における優れたベトナム人材の安定的な受入を推進するため、**外国人材受入活躍支援課に「ベトナム人材受入推進監」を設置する。**

【主な業務】

人手不足が深刻な業種における優れたベトナム人材の安定的な受入のための仕組みづくり、ハイズオン省との交流促進 等

外国人材受入活躍支援課



※ 併せて、介護分野における外国人材の受入に係る取組を推進するため、**社会福祉課に「参事(外国人介護人材担当)」を配置する。**

● 「中小企業支援課」の設置

【組織体制】

生産年齢人口の減少等に伴う市場縮小、後継者不在、人手不足の深刻化などの構造的変化の中で、本県の経済・社会・雇用を支える重要な役割を担う県内中小企業への支援をより一層推進するため、**「中小企業支援課」を設置する**（経営金融課を廃止）。

【主な業務】

中小企業の新たな事業活動への積極的なチャレンジ（経営革新）への支援、円滑な事業承継の促進、中小企業融資制度の運営 等

中小企業支援課



● 「商店街活性化推進室」の設置

【組織体制】

経営者の高齢化や空き店舗の増加など、商店街を取り巻く環境が厳しさを増す中で、地域経済の活性化や地域コミュニティの拠点として重要な役割を担う商店街への支援をより一層推進するため、「**商店街活性化推進室(商工政策課内)**」を設置する。

【主な業務】

商店街活性化策の企画立案・実施，商店街活性化推進会議の運営 等



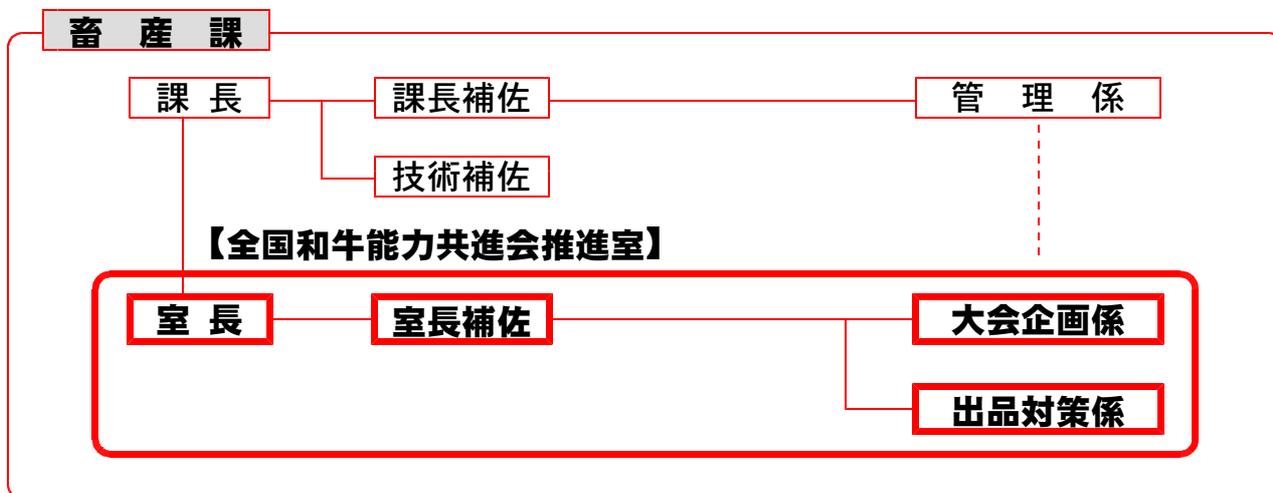
● 「全国和牛能力共進会推進室」の設置

【組織体制】

令和4年度の第12回全国和牛能力共進会鹿児島大会に向け、運営方法や出品対策など開催準備等を着実に推進するため、「**全国和牛能力共進会推進室(畜産課内)**」を設置する。

【主な業務】

同大会の運営に関する計画及びマニュアル等の策定，関係機関と連携した出品対策 等



※ 併せて，出品対策の更なる強化を図るため，**肉用牛改良研究所の体制を強化**する。

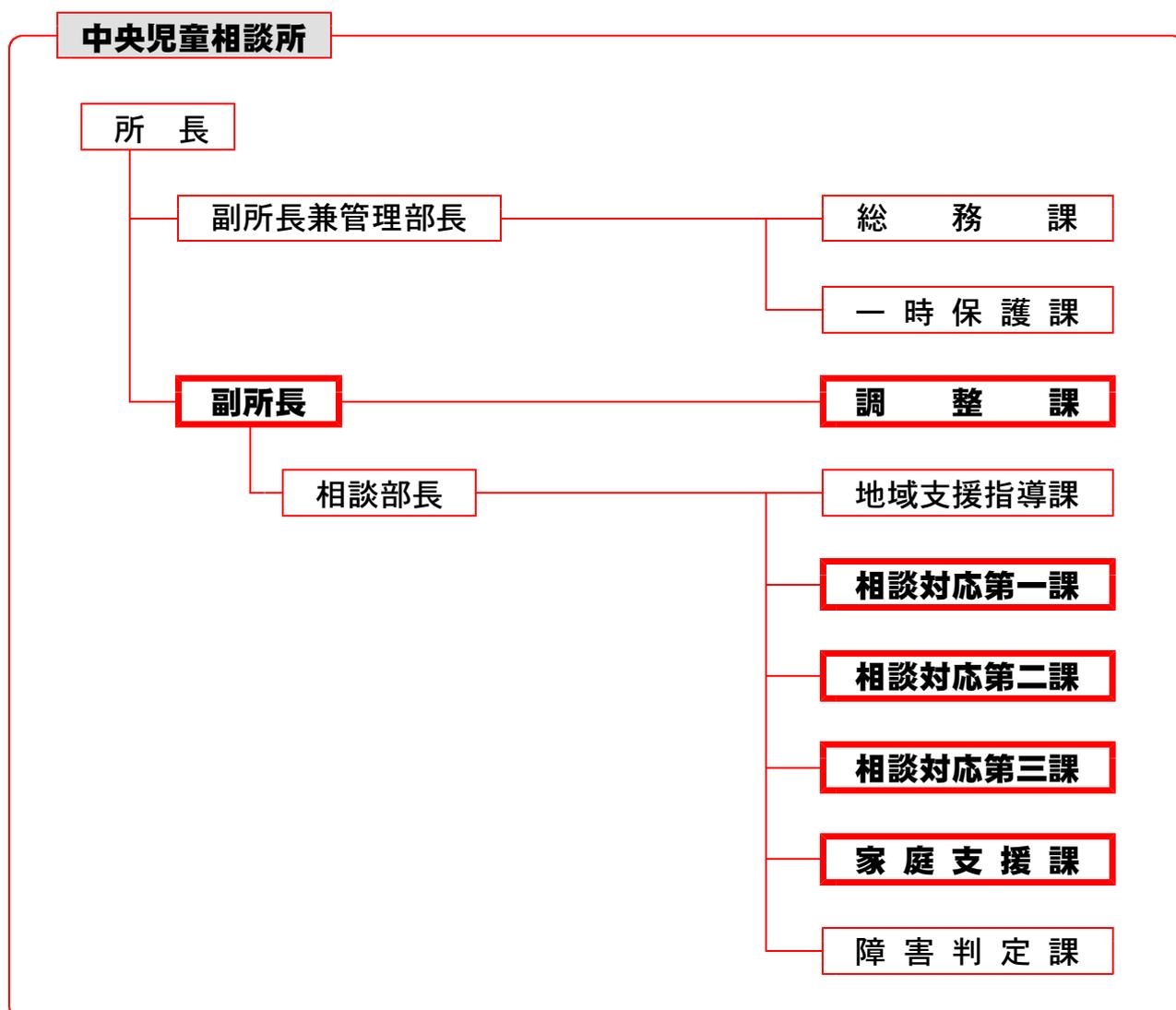
● 「児童相談所」の体制強化

【組織体制】

急増する児童虐待の通告や相談等に、関係機関と連携して迅速・的確に対応し、子どもたちの安全・安心を確保するため、**中央、大隅及び大島の各児童相談所の児童福祉司等を増員**するほか、**中央児童相談所等の体制を強化**する。

【主な内容(中央児童相談所)】

- ・ 相談、通告、介入全般の調整を行うため、**中央児童相談所に副所長を単独で設置し、その下に調整課を設置**する。
- ・ 保護者への指導・支援を効果的に行うため、**中央児童相談所に家庭支援課を新設**するとともに、**相談判定課(第一～三課)を相談対応課(第一～三課)に再編**する(介入機能と支援機能の分離)。



※ 併せて、児童相談所の運営に関する改善方策等を検討するため、**子ども家庭課に「参事(相談体制整備等担当)」を配置**する。

● 「医師・看護人材課」の設置

【組織体制】

医療の高度化，複雑化が進展する中で，県内における医師・看護師等の確保・育成の取組を強化するため，医療人材確保対策室（保健医療福祉課内）の体制を強化し，「**医師・看護人材課**」を設置する。

併せて，遠隔医療など高度化する医療サービスに対応できる看護師等を確保・育成するため，**同課に「参事(看護人材確保育成担当)」を配置**する。

【主な業務】

医師確保対策の推進，看護職員の確保・育成に係る戦略の策定 等



● 「障害者支援室」の設置

【組織体制】

県民の障害に対する理解を深め，障害者の社会参加の一層の実現を図るため，「**障害者支援室(障害福祉課内)**」を設置する。

【主な業務】

地域意見交換会の開催，障害者が安心して暮らせる鹿児島づくり推進本部の設置，ヘルプカードの普及促進 等



● 「奄美群島振興開発総括監」の設置

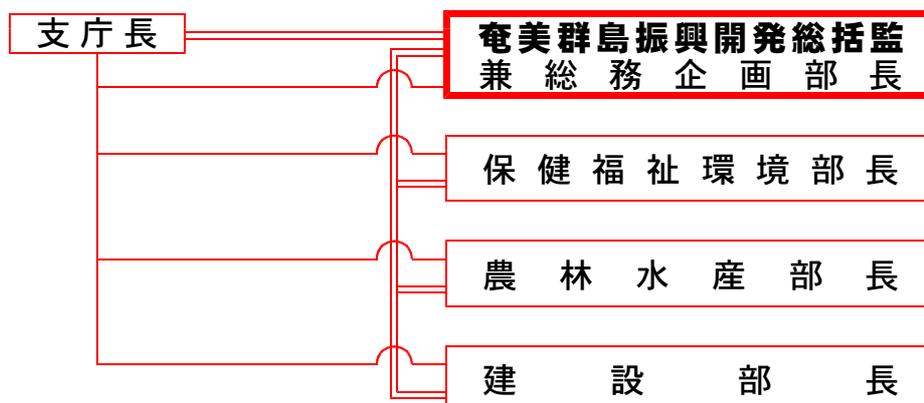
【組織体制】

奄美群島の主体的な振興開発を支援するとともに、世界自然遺産登録に向けた取組と観光客の受入体制の整備等を一体的に推進するため、**大島支庁に「奄美群島振興開発総括監」を設置する。**

【主な業務】

同支庁における奄美群島振興開発事業の総括、観光客の受入体制の整備・強化、地元市町村との連携強化 等

大島支庁



● 「災害対策課」の設置

【組織体制】

県内で発生した昨年6月末からの大雨による災害、全国各地で発生した台風第15号、第19号による災害等を踏まえ、大規模災害等に備えた応急・復旧対策の取組をより一層推進するため、防災対策室（危機管理課内）の体制を強化し、**「災害対策課」を設置する。**

【主な業務】

大規模災害発生時の被災市町村の支援や国・他県との連携強化（窓口機能の明確化等）、市町村災害時受援計画の整備の促進・支援 等

災害対策課



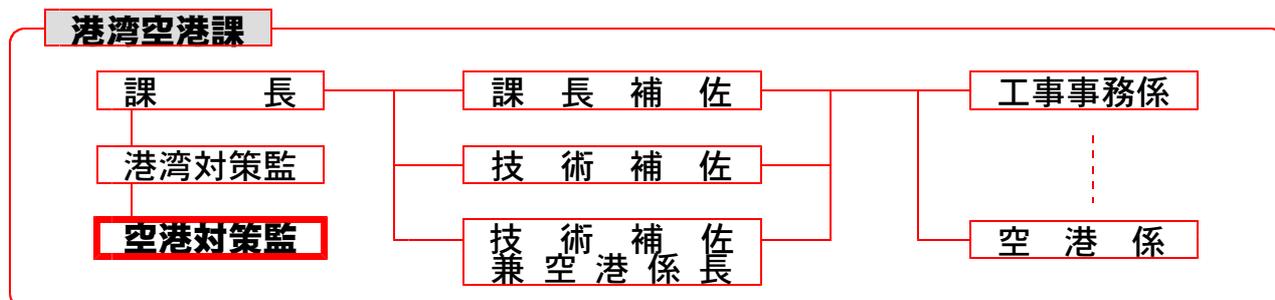
● 「空港対策監」の設置

【組織体制】

県管理空港における滑走路端安全区域の整備や危機事象への対応の強化，屋久島空港滑走路延伸の事業化に向けた取組等を着実に推進するため，**港湾空港課に「空港対策監」を設置する。**

【主な業務】

県管理空港施設の整備 等



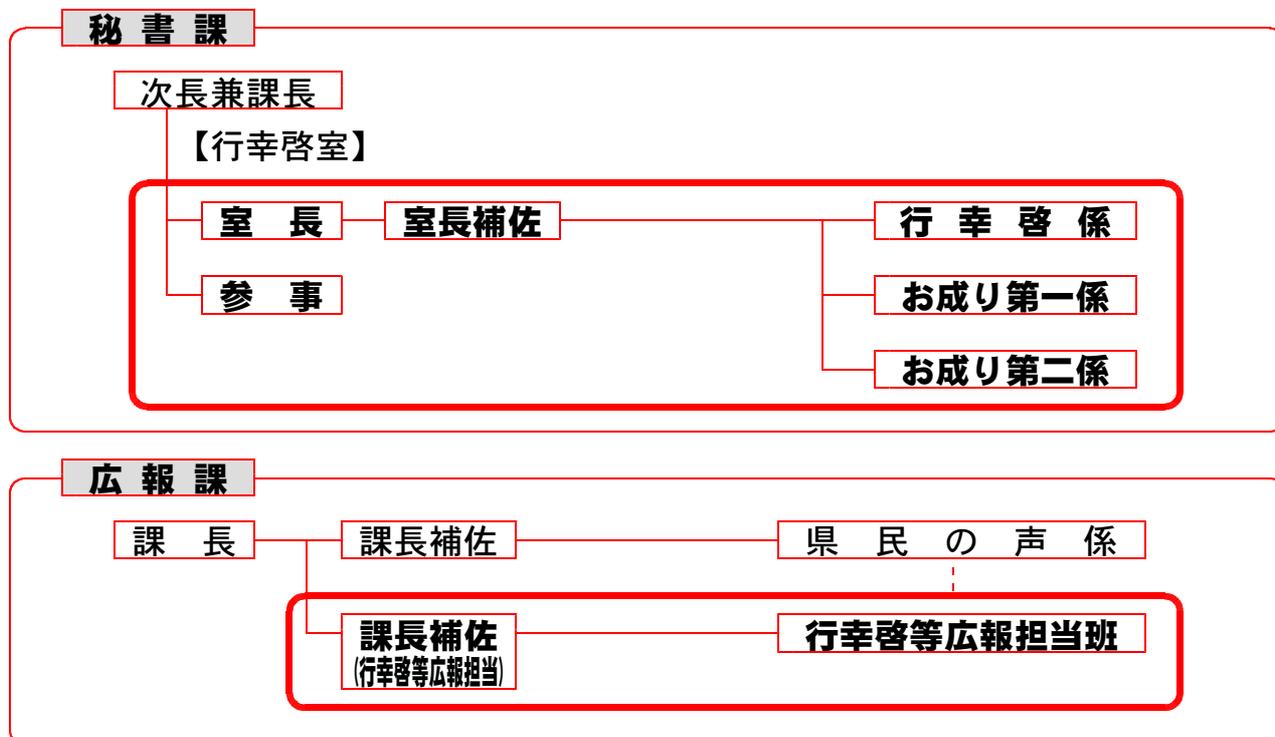
● 「行幸啓室」等の設置

【組織体制】

第75回国民体育大会（かごしま国体）及び第20回全国障害者スポーツ大会（かごしま大会）における行幸啓等に備えるため，**「行幸啓室（秘書課内）」及び「行幸啓等広報担当班（広報課内）」を設置する。**

【主な業務】

両大会の行幸啓等に係る連絡調整 等



※ 併せて，両大会の準備及び本番に万全を期すため，**「国体・全国障害者スポーツ大会局」の体制を強化する。**

鹿児島県行政組織図 (令和2年4月1日現在)

